

# 市数研だより

令和3年10月25日発行 NO. 4 熊本市中学校数学教育研究会

今年度4回目の定例会が10月14日(木)に出水南中学校で行われました。新型コロナウイルスの影響で、今回もZoom配信という形で実施しました。

## 1. あいさつ

市数研会長(錦ヶ丘中学校 出崎校長先生)

10月5日に行われた「中学校授業研」、大変お世話になりました。今回は、開催方法をオンラインでの授業配信や指導案検討会にするなど、新しい形での研究会となりました。困難な状況の中でも何とか開催することができ、改めて数学科の先生方の力は素晴らしいと感じました。



先日行われました県数との合同事務局会にて、11月18日に開催される県大会の日程等について、詳細が決定しました。午後からの開催にし、授業はオンラインで6本の授業を一斉に配信します。その後、授業研究会(講師を招いての、全体の講演は中止)となります。このような開催方法となりましたが、最後まで力を合わせて素晴らしい県大会にしていきたいと思います。

私がいつも心の片隅に留め置いている言葉があります。それは、『やめるための理由は探せばたくさん見つかるが、続けていくための理由はほんの一握りのものしかない。だけど、私たちにできることは続けていくための理由を大切に磨き続けて、取り組んでいくことである。』という言葉です。「中学校授業研」や「県大会」に向けて一生懸命取り組まれている先生方の姿を見て、改めてこの言葉の大切さを実感することができました。この取り組みによって私たちの数学の指導力を向上させることが、熊本市の子どもたちの数学に対する興味・関心を高め、そして学力を向上させることにつながっていくと思います。本日もお世話になります。

## 2. 中学校授業研ブロック別検討

それぞれのブロックに分かれて、責任者の先生を中心に、Zoomを使いながら事前研の計画や指導案検討等を行いました。本番の授業に向けて、活発な意見交換が行われていました。



#### 4. まとめ

##### ◎熊本大学 吉村先生より



グループでの話し合いに参加させて頂きましたが、とても練られた授業になっていると実感できました。良い提案ができるのではないかと楽しみにしています。また、意欲を持った多くの先生方が数学について語り合う姿を見て、本当に素晴らしいことだと改めて思いました。今後ともよろしくお祈いします。

##### ◎市数研副会長 花陵中学校 田口校長先生

本日はご参加ありがとうございました。いよいよ県大会まで残り一ヶ月となりました。新型コロナウイルスの感染拡大の関係で、制限をされた中での研究となりました。しかし、先生方一人一人が今できることを一生懸命頑張ることにより、研究を進めることができました。県大会当日は、情報機器を最大限に使った授業となります。初めての経験となりいろいろな場面で課題も出てくるかと思いますが、ここでもみんなで知恵を絞りながら、一つ一つ解決しながら前進していければと思います。県大会当日までお忙しい毎日になると思いますが、当日参加される先生方の良き学びの場になるためにも、最後までみんなで協力して頑張っていきましょう。本日はお疲れ様でした。



#### 6. お知らせ

次回の定例会は、**11月11日(木) 19時～ 白川中学校**

**県大会前の事前の準備、授業配信練習等**を行いますので、多くの先生方の参加をお持ちして  
います。

また、『市数研 HP』の QR コードを載せています。今回の県大会の授業者の先生方の意気込み等が掲載されていますので、是非ご覧ください。



ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。

[tsuda.nobuyoshi@kumamoto-kmm.ed.jp](mailto:tsuda.nobuyoshi@kumamoto-kmm.ed.jp)

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から**1名以上の参加**をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを困っていきましょう。  
主任の先生方、呼びかけをよろしくお祈いします。

文責 三和中学校 津田 展良